

第26回糸東会関東大会 競技規定

(公財) 全日本空手道連盟競技規定並びに糸東会関東選手権大会申し合わせ事項にて行なう

糸東会競技規定

組手競技

① 競技時間

小学生1分間(正味時間)

中学生以上1分30秒(正味時間)

再試合は行わない。

② 勝 敗

小学生以下4ポイント差,又は終了時に得点の多い方

中学生以上6ポイント差,又は時間終了時に得点の多い方

個人戦でポイントが同じの場合は,ポイントを先取した選手が勝者となる。さらに先取がない場合は判定を行う。団体戦でポイントが同じの場合は,ポイントを先取した選手が勝者となる。さらに先取がない場合は引き分けとなる。

団体戦に於いては,勝者数の多い時点で終了

(初戦から勝敗が決した時点で試合は終了とする。)

③ 競技方法

個人戦・団体戦共にトーナメント方式とする。

3位決定戦・敗者復活戦は,行なわない。

④ 体 重 別

一般男子個人戦

軽量級 65kg未満

中量級 65kg以上75kg未満

無差別級 制限なし

成年女子 (少年女子でも参加可)

軽量級 55kg未満

無差別級 制限なし

安 全 具

- ・ニューメンホー全員着用
- ・拳サポーター全員着用
 - 小学生 赤・青のリバーシブルの拳サポーターもしくは赤・青の拳サポーター
 - 中学生 全空連検定品の赤・青の拳サポーター
 - 少年男女 高体連指定・全空連検定品の赤・青の拳サポーター
 - 成年 赤・青の拳サポーター
- ・胴プロテクター 原則全員着用（空手衣の中に着用）とする。
- ・セーフティーカップ 男子全員（但し、小学2年生以下は監督判断により任意）
- ・インステップ・シンガード 全選手必着（高体連指定・全空連検定品・WKF指定品のもので、赤、青もしくは白のもの。赤色、青色については識別コーナーにあわせて装着のこと。）

- ⑤ 帯について 各自で用意した 赤・青 の帯を着用する事
大会本部では用意いたしません。

形競技

- ① 演 武 形 別紙の通り（第26回糸東会関東大会 指定形・自由形）
- ② 競技方法 トーナメント方式（赤・青）
2名同時に演武する。但し、決勝戦のみ1名ずつ演武する。
5名の審判にて行なう。
- ③ 勝 敗 旗判定による。（赤旗・青旗を使用する）
3位決定戦・敗者復活戦は、行なわない。
- ④ 帯について 各自で用意した 赤・青 の帯を着用する事。
大会本部では用意いたしません。